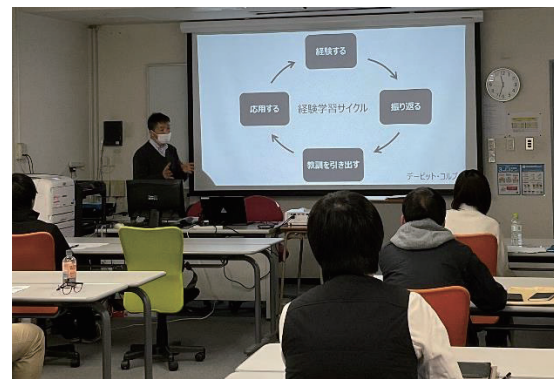
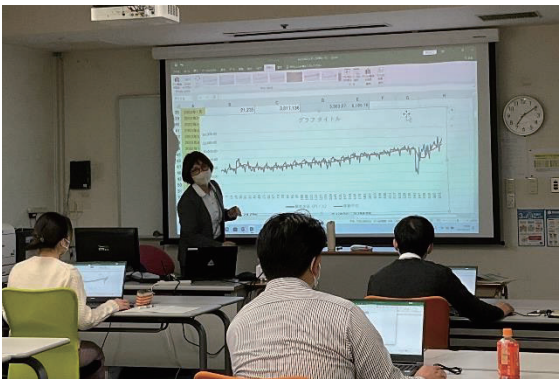
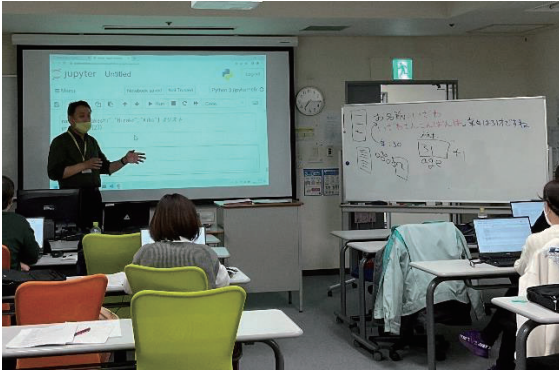


■授業の様子



■講師コメント

○IT 基礎

- ・受講生の方々の取り組む姿勢が良く、とても熱心だった。
- ・今後の改善点としては、受講生のレベルに合わせた授業の実施と感じた。
- ・今回は自身で作成したプレゼンテーションを中心に授業をおこなったが、次回があるのならば、著作権等も考慮したうえでより詳しいテキスト作成からおこなう必要があると感じた。

○Excel 実習

- ・デジタルトランスフォーメーションにおける Excel とは、というより、単純に Excel を効率よく使いましようという内容になった。
- ・1日目(1 コマ~4 コマ)では、様々な関数の基本を学習。
- ・2日目(5~6コマ)では、1日目の応用を兼ねて、統計関数を学習。
- ・3日目(7~10 コマ)では、グラフやデータベースの基本を学習。
- ・4日目(11~14 コマ)では、3日目の応用で、具体的にこういった場面で使うのか、さらには、シミュレーションや総復習。
- ・IT 基礎担当の大元先生から、事前に Excel 学習部分をお知らせいただき、また、統計の基礎データ分析法担当の福田先生からも、声をかけていただき助かった。
- ・受講生の方は、ハードな内容にも真摯に取り組まれ、私も普段の職業訓練授業とはまた違った緊張感があり勉強になった。
- ・今後は、もう少し DX(デジタルトランスフォーメーション)を意識した内容にステップアップしていかなければならないと思った。

○Tableau 実習

- ・受講された方は全員未経験者であったため、同じペースで学習することが出来た。
- ・全員 PC 操作は一通りできていた。自身の業務でどのように使用できるかという質問が複数あった。
- ・意欲の高い受講生が多く、所定の学習目標を全員クリアできたと思う。

○問題発見・データ収集法

- ・初回の講義が問題発見であるのは、受講者にとっては理解しやすかったのではないかな。

○統計の基礎 データ分析法

- ・統計・確率については受講生が最も関心を持っていたように感じる。もっと講義の時間を増やし、統計的仮説検定まで進めればよかったかもしれないが、受講生の統計に関するリテラシーにも差が感じられたので基礎編となったのはやむを得ないと思う。

○仮説立案法

- ・仮説立案は、身近な問題について、どうしたらできるようになるのか考えるきっかけづくりになったのではないかな。

○マーケティング基礎

- ・他社の事例の紹介も含め実施した。身近なところでマーケティング理論が活用されていることに気づいていただくにはよいテーマだったのではないかと感じた。

○データ活用先進事例研究

- ・データ活用の前提となるプログラミングについての学習を中心に実施し、言語は Python。
- ・内容について受講生の方から大変興味を持っていただけて良かった。
- ・今後、具体的なパブリックデータを用いた演習ができればさらに良いと感じた。
- ・受講生の皆さんは社会人の方ですので、とても真剣に取り組んでおられた。
- ・学習に対する受講生の方の熱心な姿勢に教える立場としてもそれに応えられるよう、しっかりと授業準備ができた。受講された方は全員未経験者であったため、同じペースで学習することができた。

○PBLケーススタディー演習

- ・Python を用いたスプレッドシートのコントロール Web スクレイピング、Web クローリング、AI とアルゴリズムで解決できる課題の違い、どのようなパブリックデータがあるか、自社を分析するための SWOT 分析、企業が公開する中期経営計画を元に IT 戦略を考える、という内容を実施。
- ・受講生の方がお勤めの企業の課題の洗い出し、IT の活用方法を見つけることができたようです。
- ・SWOT 分析については、書き出せる方、書き出せない方の差が大きかったので、書き出すのが苦手な方へのフォローの工夫が必要だと感じた。
- ・ご自身のお仕事に活用できそうだと理解していただいたことで、大変熱心に学習されていた。
- ・社会人の方向けの授業をして感じるのには、リスキングの有効性である。社会人の方は学習意欲が高いので、どんどん学びなおしができる社会環境にすることで、強い社会にしていけることができると感じた。

○業界・職種 課題研究

- ・プレゼンすることを最終ゴールとしたため、そこにまでは至らないと途中で断念する受講生が続出したのは残念だった。個別対応で、各自の抱える課題解決に向けた伴走を行った。

○キャリアデザイン

- ・皆さん真剣に取り組んでくださった。どの方もご自分のキャリアについて真剣に考えていて、質問も多かった。
- ・受講生の真剣さに驚きました。こちらもついつい熱が入り楽しい時間を過ごすことが出来た。皆さんの今後のキャリアデザインの一助になれば幸いです。